



PDA 即興型英語ディベート キーノートディベート (2月)

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2023年2月26日(日) 10:00-11:30

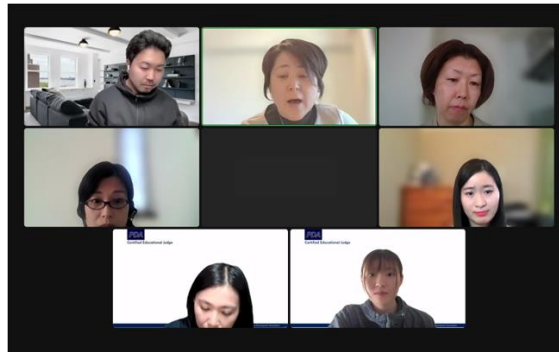
会場：オンライン (Zoom)

参加者：6名 (ディベーター5名、ジャッジ1名)

ディベートの様子

チーム分け、対戦表、論題が発表され、準備ののち、早速ディベートが始まりました。キーノートディベートの論題は、**We should aim for a low-welfare, low-burden society rather than a high-welfare, high-burden society.** (高福祉・高負担の社会よりも、低福祉・低負担の社会を目指すべきである。) でした。肯定側は、低負担の方が企業の競争も活発になり、労働者も海外に流出することなく国内で意欲的に働くことができると主張し、否定側は、高福祉で貧困層へのサポートを増やすことが重要だと主張しました。時には POI (Point of Information) を通した質疑応答も行われ、お互いの議論を深めました。

ディベート後はエアー握手を交わしたのち、ジャッジから勝敗やその理由、個人コメントなどが述べられました。



ディベートの様子

キーノートスピーチでは、財務省大臣官房付 長期在外研究員 (UC バークレー) 掛林美智先生より、論題の背景となる、日本の歳入・歳出についてや、福祉と負担をめぐる背景や事例についてご解説いただきました。自由主義・保守主義・社会民主主義で社会保障はどう変わることについてや、財政危機の歴史など幅広くご説明いただきました。

KEYNOTE DEBATE

キーノートディベート 参加費 0円
皆でディベートして、キーノートで理解を深めよう!

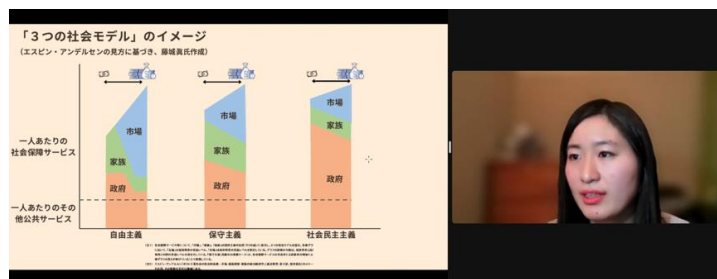
Keynote Speaker
掛林 美智氏
財務省大臣官房付 長期在外研究員 (UCバークレー)

Moderator
中川 智晴氏
PDA 代表理事

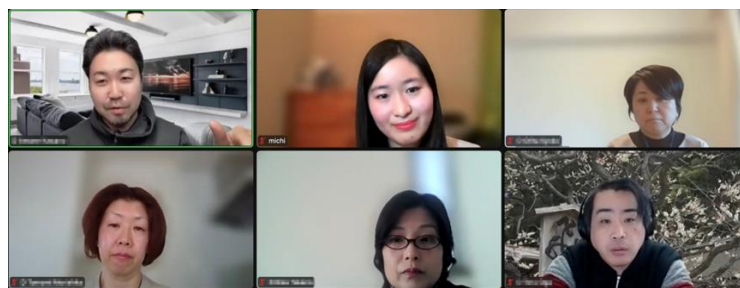
開催日: 2023/2/26 (日) 10:00-11:30
会場: オンライン (Zoom)
URL: <https://pda.jp/kyote-debate/>
Zoom ID: 9876543210
QRコード: [QRコード]
主催: 一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

キーノートスピーカー紹介

質疑応答では国が政策を決める際に家族のあり方を考慮しているのか、論題にあった「低福祉」とは具体的にはどのような状況になるのかなどについて質問があり、アメリカの事例などをご紹介していただきながらさらにご説明いただきました。福祉と負担の問題は人々の生活に密接に関わっており、どのような社会を目指すべきかを考える機会となりました。



キーノートレクチャーの様子



質疑応答の様子

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・今回も非常に興味深い論題でディベートを楽しく行うことができました。何度やっても、上手くできませんが、毎月このような練習の機会をいただけていることに感謝しています。また次回もどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。
- ・前は仕事で参加できず悔しい思いをしましたが、今回再び参加できて改めてこのワークショップのありがたみを感じました！トピックも非常に考えさせられるもので、ジャッジのアドバイスも参考になり、レクチャーも非常に勉強になりました。ありがとうございました！
- ・日本の現状を始め、アメリカにおける事例も知ることができ、大変勉強になりました。どうも有難うございました。
- ・社会保障と国民負担率のバランス、日本における一般会計歳出、歳入の内訳について意外な事実を知ることができ興味深かったです。また、アメリカの現状を聞いて、日本も経済格差が問題になっている中、他人事ではないと感じました。社会福祉についてディベートのためだけでなく、有権者として勉強しなければと思いました。貴重な機会をありがとうございました。